

令和5年度第2回 綾部市地域公共交通活性化協議会 議事録

日 時：令和5年8月10日(月)10時15分～11時15分

場 所：綾部市ものづくり交流館 多目的ホール

1 開会

開会あいさつ 会長 綾部市長 山崎善也

2 委員紹介

出欠状況については別紙「出席者名簿」のとおり

3 議事

第1号議案 あやバスのダイヤ改正(案)等(原案のとおり承認)

A委員

ダイヤ改正について令和6年4月まで時間があるので周知を徹底してほしい。駅北の施設についても仮称のままではなく名前を決めて早めの周知を行ってほしい。駅北にバス停ができるが、市立病院から綾部駅北口までの途中のバス停はいかがか。

事務局

市立病院から綾部駅北口へは直通となる。綾部駅北口から綾部駅南口へはバザールタウン前を経由する。

B委員

地域全体で子育て環境を整えることが重要だと考える。あやバスの中学生まで無償化は子育て世代の費用軽減や利用促進につながる。通学の時間帯だけでなく休日も利用できるか。

事務局

通学に使ってもらうほかに休日も利用してほしい。

C委員

今回のダイヤ改正のポイントは、綾部駅北口への乗り入れ。そのほかは時分の調整が行われた。パターンダイヤなので時間も覚えやすい。要望に沿う形のダイヤになった。

第2号議案 山家地区での交通空白地有償運送の取組(原案のとおり承認)

D委員

それぞれの地域の特色がある。空白地有償運送を進めていく中で、地域差はあるけれども、様々な方の意見や支援をいただきながらまとめていきたい。

E委員

運行の範囲が山家地区内に限られている。タクシーの運行とのバッティングもない。配車が出ないわけではないが、ドライバー不足で供給が難しいところもある。安全関係にはしっかり取り組んでもらいたい。

第3号議案 あやべ福祉フロンティアの福祉有償運送の更新（原案のとおり承認）

F委員

あやべ福祉フロンティアの福祉有償運送は綾部市においてなくてはならないサービスなんだと実感した。どこの地域も担い手の確保が難しい中で利用者は増えている。定期的に福祉有償運送の更新をお願いしているが更新のタイミングを安全・運行管理の再確認・チェックの機会にしてほしい。特にアルコール検知器によるアルコールチェックが法令で義務化をされている。安全なサービスの提供を続けてほしい。

G委員

運転手が非常に不足している。料金表も24年前から変わっていない。当時はガソリンが80円だったため、料金についても考えなければいけない。また、透析の患者と車いすの利用者が増えている。タクシー営業時間外の夜中（1、2時）に病院からの呼び出しや、災害時の避難の呼び出しもある。

第4号議案 あやバス上林線、於見市野瀬線のルート変更について（原案のとおり承認）

4 報告事項

綾部市公共交通「まゆピーキッズクラブ」について

子どもたちに公共交通に興味を持ってもらうために実施。年度内に5回のイベントを実施予定。

JRチケットレスサービスの勉強会

JR西日本と綾部市鉄道利用促進事業実行委員会の共催で8月18日に実施。

あやバス絵画展

10月14日、あやべ・日東精工アリーナで開催の「地球市民の集い」で表彰式を実施。入賞作品は移動絵画展としてあやバス車内に展示。最優秀作品についてはバスマスクを作成し、あやバス車両の正面に掲示する。

5 閉会